

平成24年度第3回宮城大学食産業学部 教授会（定例）議事録

開催場所	管理棟 大会議室	開催日時	平成24年6月13日（水）13:30～16:06
出席者	<p>48名／定数51名 (ファームビジネス学科) 中村(正)教授、本藏教授、齋藤(満)教授、大竹教授、松森教授、小林(仁)教授、井上教授、木村教授、 小黒教授、森本教授、岩井准教授、川島准教授、須田准教授、紺屋講師、斉藤(秀)助教 (フードビジネス学科) 大久教授、津志田教授、石田教授、川村教授、西川教授、三石教授、下山田教授、鶴岡教授、堀田准教 授、老川准教授、畑中准教授、石川准教授、森田准教授、菰田准教授、都准教授、白川准教授、河西准 教授、谷口助教、君塚助教、木下助教 (環境システム学科) 矢野教授、佐藤教授、加藤教授、上島教授、森山教授、富樫教授、北辻教授、笠原准教授、原田(鉦) 准教授、原田(茂)准教授、千葉講師、伊吹講師、高橋(信)助教 [欠席:] ファーム; 中村(聡)准教授、フード; 金内准教授、環境; 神宮宇准教授</p>		
	<p>(事務局) 蜂谷副参事, 後藤課長補佐, 首藤課長補佐, 庄司主事</p>		
議 事 内 容			
審議事項	<p>議事録署名人に学部長, (環境) 佐藤教授を指名した。</p>		
	<p>(1) 平成24年度第2回議事録の確認について 平成24年度第2回食産業学部教授会議事録について、メールで送信済みであり、原案 のとおり承認された。</p>		
	<p>(2) 履修規程の改正について 資料1に基づき、教務委員長より、食産業学部履修規程の一部改正について説明がなさ れ、原案のとおり承認された。</p>		
	<p>(3) 学生の身分について 資料2に基づき、学生委員長より、学生1名の休学申請について説明がなされ、原案の とおり承認された。</p>		
報告事項	<p>(4) 平成27年度入学試験個別学力試験科目変更について 資料3に基づき、入試委員長より、平成27年度入学試験個別学力試験科目の変更につ いて説明がなされ、基本的な試験科目としては、原案のとおり承認された。</p>		
	<p>(1) 教員再任審査について 学部長より、平成25年3月31日に任期が終了する教員について、教員再任審査が行 われる旨について、報告がなされた。9月30日に審査結果が出ることについて、報告が なされた。</p>		
<p>(2) 全国農学系学部長会議について 学部長より、資料21に基づき、6月7, 8日に行われた全国農学系学部長会議につ いて報告がなされた。会議において承合事項や農林水産省から研究資金制度についての説明 があったことなどが報告された。</p>			

(3) 春のオープンキャンパスについて

広報委員長より、資料4に基づき、オープンキャンパスの来場者として、生徒103名、全体で約250名の参加があったことが報告された。アンケート結果が今回の特徴としては、高校三年生が多く、大和キャンパスでも同じ傾向があったことなどが説明された。

(4) 全学委員会報告

●評価委員会報告

大竹評価委員より、資料5に基づき、教員評価の状況について報告があり、来週以降、評価委員会で確認をした上で、教員各位に連絡がなされる予定であることが説明された。

●学務入試委員会報告

学務入試委員より、資料6に基づき、報告がなされた。平成25年度入試の入試説明会について、各学科でアピールしてほしいことがあれば、入試委員会へ伝えてほしいと依頼がなされた。また、アカデミックインターンシップについて、全学で行うことが報告されたほか、対象高校は他学部と重複しない形で選出した高校へ声をかける形になることが報告された。実施要綱案については、変更がある場合は至急連絡してほしい旨依頼がなされた。平成25年度入学者選抜大学入試センター試験について、食産業学部の担当日は1月19日であり、全教員の参加協力と、日程の確保について、依頼がなされた。また、平成27年度センター試験科目について、公表済みであり、入試の相談を受けた際は案内いただくよう依頼がなされた。学部で行う高校訪問について、各学科のアピール事項を掲載したフライヤー等があれば高校へ渡すので、希望があれば作成いただきたいと依頼がなされた。

●スチューデントジョブセンター運営委員会報告

大久運営委員より、資料7に基づき、報告がなされた。スチューデントジョブセンターの設立について、説明がなされたほか、運営委員には、教員だけでなく、学生も加えることとなり、食産業学部からは、フードビジネス学科2年の学生を推薦していることについて報告がなされた。

●キャリア開発センター運営委員会報告

須田運営委員より、資料8に基づき、報告がなされた。今年度より、キャリア開発室が廃止され、全学で一つのキャリア開発センターとなったことが報告された。

●研究委員会報告

下山田研究委員より、資料9に基づき、報告がなされた。宮城大学動物実験規程について、文科省の指針にあわせ改正が行われ、学長・学部長の責任の明確化や、動物実験委員会を学長直轄の組織とすることなどが報告された。また、国際学会等発表旅費に関する取扱要綱の改正案について、所属学部長の推薦書と不在時の授業計画を合わせて提出することが報告され、6月の理事会で承認後、4月1日に遡り適用されるが、これまでに承認済みの件については追加提出不要と思われることが説明された。また、教員研究費要綱の改正案について、職階別の基準額の配分の改正が主な点であるほか、研究費で購入した図書について購入金額が3000円以上のものに関しては図書館に登録することについて、あらためて報告された。また、旅費制限の撤廃が見送られたことが報告された。図書の登録については、理事会の承認後に4月にさかのぼって適用となることを確認いただき、了解頂きたい旨、報告された。

●国際交流・留学生センター運営委員会報告

副センター長より、資料10に基づき、説明が行われた。大学間交流協定について、3校と協定を結んだことが報告された。1校は米アーカンソー大学フォートスミス校であり、学長が村井知事を来訪したこと、昨年、事業構想学部の学生が2名留学しており、今年度も2名の学生が留学予定であることが報告された。また、来年5、6月頃の2週間、アーカンソー大学の学生がこちらに来て研修する予定であることが報告された。ま

た、ベトナムのフエ農林大学、ハノイの国民経済大学との連携協定も行われたことが報告された。また、オーストラリア首相の奨学金プログラムで昨年度15名を派遣しており、さらに5名、サウスウェールズ大学の奨学金を受け、事業構想の学生3名と食産の学生2名が留学予定であることが報告された。

●地域連携センター運営委員会報告

太白分室長より、資料11に基づき、説明がなされた。産学連携・共同研究で、震災がれきと産業副産物のアロケーション最適化コンソーシアムについて、太白分室へ事務局を設置することとなったことについて、報告がなされた。また、7月28日から泉区住民を対象に大和キャンパスで実施するサイエンス&カルチャー地域住民セミナーについて、食産業学部から企画を出していることについて、報告がなされた。出前授業について、増加傾向にあることから、実施への協力について、依頼がなされた。

また、太白分室で実施している技術相談対応や、「大学はおいしいフェア」への参加、7月10日の太白キャンパスの近隣住民を対象とした講演についての報告がなされた。また、イブニングセミナーについては、ファームビジネス学科を担当として秋に予定していることなどが報告された。

●総合情報センター運営委員会報告

資料12。報告なし。

●広報委員会報告

小林広報委員より、報告がなされた。大学ホームページのトップページから直接学部のホームページに移動するバナーを載せることが報告された。また、昨年からの震災の記録誌を作成しており、震災後学会等で発表された記事、資料なども掲載したいため、提出について協力をお願いしたいこと、各委員会においても、記事作成の依頼もあると思われるので、協力頂きたいことについて依頼がなされた。

(5) 学部委員会報告

●教務委員会報告

教務委員長より、資料13に基づき、報告がなされた。平成24年度非常勤講師の任用について、及び、平成24年度後期科目等履修生・単位互換ネットワークに関するスケジュールについて、説明がなされ、科目等履修生開講科目一覧については、教員各位に確認いただき、訂正がある場合は事務部までご連絡いただけるよう依頼がなされた。また、前期期末試験日程の調査依頼について今週中に返答いただくよう依頼がなされた。

また、別紙資料13-2に基づき、試験の実施方法について、説明がなされた。

●学生委員会報告

学生委員長より、資料14に基づき、報告がなされた。6月9日(土)に開催された保護者の集いについて、100名を超える参加者があったことが報告され、関係教職員に謝意が述べられた。また、学生によるネット上の不用意な書き込みについて、学外から注意等を受けており、各学科で注意喚起や指導を行うよう依頼がなされた。

●キャリア開発部会報告

部会長より、資料15に基づき、食産業学部及び研究科の就職内定状況等について、報告がなされた。また、所属ゼミ学生の就活状況をできるだけ細かくキャリア開発センターへ報告いただけるよう依頼がなされた。

●入試委員会報告

入試委員長より、資料16に基づき、報告がなされた。6月30日(土)に編入学試験を実施予定であり、担当する教員へ協力依頼がなされた。また、高校訪問について、今後訪問を担当する教員に向け、説明会を開く予定であることが説明された。また、広報委員長より、高校訪問については、広報委員、入試委員以外でも同行していただける教員には参加していただきたい旨依頼がなされた。委員長から補足として、資料に掲載している高校の他に、ゆかりのある高校等、訪問できる高校があれば、ご連絡いただき、

資料を持参いただきたい旨依頼がなされた。

● 広報委員会報告

広報委員長より、資料17に基づき、オープンキャンパスの反省点について、報告がなされた。また、現在夏のオープンキャンパスについて検討していることが報告され、何かご提案があればご連絡いただけるよう依頼がなされた。

● 農場運営委員会報告

農場長より、資料18に基づき、報告がなされた。今年度の農場運営計画について、予定どおり認められたこと、北海道東北地域の全国大学付属農場協議会について、今年度は本学が幹事大学として、8月9日～10日に仙台で大会を開くことになっており、時期が近付き次第協力をお願いしたい旨報告がなされた。

● 実験安全・管理委員会報告

委員長より、資料19に基づき、報告がなされた。ガスボンベや薬品の管理体制及び実験中の事故の防止及び事故後の処理について、協力依頼がなされた。

その他

(1) 平成24年度消防訓練(総合)の実施について

事務部より資料20に基づき、消防訓練を6月25日(月)正午に行うこととしたので、全員参加することへの協力依頼がなされた。また、消防訓練、防災訓練について、今年度、さらに1回ずつ予定している旨報告がなされた。

(2) 将来構想委員会について

将来構想委員長より、食産業学部の学生がどのような資質を身につけておくべきかということを考えて頂きたく、まずは学科会で意見の集約をお願いしたいと依頼がなされた。詳細は後に学科長を通じて連絡することが説明された。

(3) 宮城水産高校への加工実習地としての食品加工棟の提供について

西川教授より、宮城水産高校から、加工実習の場として、本学の食品加工棟を使用したいとの依頼があり、2～30名の高校生が来学し実習することについて計画していることが報告された。

議事録署名人

齋藤 満保 印

佐藤 義明 印